

全国地域安全運動の実施

10月11日（土）から20日（月）まで行われる「全国地域安全運動」について紹介します。

○ 全国地域安全運動とは

毎年10月11日は、安全安心なまちづくりへの意識向上と理解を深めることを目的として、「安全安心なまちづくりの日」と定められており、10月11日から20日までの10日間を、「全国地域安全運動」期間として、県警察や県防犯協会をはじめ、関係機関・団体、防犯ボランティアの方々が連携して、地域安全活動を広く定着させるために、広報啓発活動やパトロール活動を強化するなど、安全・安心なまちづくりに対する様々な取組を行っています。

さらに、県でも「岡山県犯罪のない安全・安心まちづくり条例」に基づいて、同じ期間を「安全・安心まちづくり旬間」と定め、全国地域安全運動と連動して、県民の皆様と共に、犯罪のない社会づくりに向けた様々な取組を行っています。

○ 地域安全運動スローガン・運動重点

地域安全運動スローガン

セーフティーアップ おかやま 2025
わがまち・みんなで・安全に

運動重点

- 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止
- 子供と女性の犯罪被害防止
- 自転車盗、オートバイ盗の被害防止
- 安全・安心まちづくりの推進

○ 県下の防犯ボランティア

昨年末現在における県下の防犯ボランティア、一般の自動車に青色回転灯等を装備してパトロール活動する青色防犯パトロール隊については次のとおりで、これらの防犯ボランティアの方々のパトロール活動により、地域の安全・安心が守られています。

さらに、多くの企業が自ら防犯活動に取り組んだり、地域の防犯活動への支援を行っており、これらの企業による防犯活動も地域の安全・安心の大きな力となっています。

県下の防犯ボランティアについて



防犯ボランティア団体

1, 247団体
6万3, 624人



青色防犯パトロール隊

223団体
1, 641台

刑法犯認知件数と防犯ボランティア団体
及び青パト団体の推移



○ 県民の皆様へ

県警察では、これまで県や防犯ボランティア、事業者の方々と連携しながら、官民一体となって地域安全活動に取り組んできた結果、令和３年まで１９年連続で刑法犯認知件数は減少を続けるなど、着実に成果が現れていました。

しかし、刑法犯認知件数は、令和４年以降３年連続で増加しており、

- 特殊詐欺や、ＳＮＳ型投資・ロマンス詐欺
- 子供や女性を対象とした犯罪
- 生活空間を脅かす侵入窃盗

など、県民が体感的に不安を強く感じる犯罪は後を絶ちません。

こうした中で、県民のみなさん一人一人が、犯罪のない安全・安心なまちづくりに向けて防犯意識を高め、一体となって、地域安全活動に取り組んでいきましょう。